



2018年度海外日本語教育インターンシップ世新大学〔台湾〕

国際協働グループ 村上永理花

インターンシップ概要

- 派遣先 台湾・台北市・世新大学
- 派遣期間 平成31年3月5日～15日（11日間）
- 滞在先 大学周辺のホテル
- 派遣条件 日本語教員養成プログラムを受講し、
所定の科目を履修済であること
- 派遣人数 1人（定員：3～4名）
- 出国前準備 パスポートの取得
使用教科書の予習、教材・教案準備



諸費用

- 航空券 約2～4万円（往復）
- 食費 約2万円
- ホテル代 1人の場合：約3万～5万円
※3人の場合1人あたり約2万円～3万円
（15泊・MRTとバスで大学から約30分）
- 交通費 約3000円（主にMRTやバスを利用）

活動内容

- 授業の見学
初級の会話・聴解・発音の授業見学
- Japanese center での交流（任意で参加）
先生や学生とおしゃべり、日本の文化紹介
- 授業準備
空き時間で準備し、添削を受ける
- 実習
時間 100分（前半50分、後半50分）
対象 初級学習者（1年生）約30名
内容 「て形」「ない形」を使った活動



スケジュール

	3/5 (火)	3/6 (水)	3/7 (木)	3/8 (金)
1・2コマ 8:10~10:00		日本語会話 山田先生	日本語会話 山田先生	日本語会話 山田先生
3・4コマ 10:10~12:00	挨拶 打ち合わせ			
昼休み 12:10~13:00		Japanese center	Japanese center	Japanese center
5・6コマ 13:10~15:00	学校案内		文化紹介	
7・8コマ 15:10~17:00		日本語発音 潘先生		日本語会話 荒木先生

	3/11 (月)	3/12 (火)	3/13 (水)	3/14 (木)	3/15 (金)
1・2コマ 8:10~10:00		実習 (山田先生)		日本語会話 百瀬先生	実習 (山田先生)
3・4コマ 10:10~12:00	日本語会話 百瀬先生	反省会			
昼休み 12:10~13:00	Japanese center	Japanese Center	Japanese center	Japanese center	Japanese center
5・6コマ 13:10~15:00	日本語聴解 後藤先生				
7・8コマ 15:10~17:00		日本語発音 潘先生	日本語聴解 後藤先生		反省会

インターンシップに参加して

熱心で親切な学生さんたちのおかげで、緊張しながらもどうにか授業を進めることができましたが、日本に行ったことがない初級学習者で、その上30人以上でレベルにばらつきのあるクラスで教えるのは難しかったです。自分が使う語彙レベルのコントロール、人数やレベルに対する活動内容、他にも板書や学習者とのやりとりなど細かい部分も含め、多くの反省点がありました。ですが、現場を見て経験して感じたことは、私にとって貴重な経験でした。実習を機に、ぼんやりとしていた教師の仕事へのイメージ、教師像が以前より鮮明になったのを感じました。また、自分の未熟な授業にも一生懸命取り組んでくれている学習者の姿を見て、「もっと学んで成長しなければ」という気持ちが強まりました。4年生になった現在は、卒業後に日本語教師として働くことを目指して日々勉強させていただいております。

授業の流れ

(目標：既習の文型「～て・～ない」を使って相手に伝える)

て形の活動の導入・練習

例を提示する (て形を使って北海道を紹介する)

プリントを穴埋めして文型を確認し、読む



準備

台湾の有名なものを考えて挙げる



発表

台湾の有名なものを紹介する

(会話をペアで練習して発表する)



ない形の練習

日本と台湾のルールの違いを確認

「ないてください」を使って忠告する

※配布プリント

2019/03/15 (金) 番号 () 名前 ()

ト

【1】

佐藤さん：日本の学生です。北海道出身です。今、台湾に留学しています。

林さん：台湾の大学の学生です。

佐藤さんは林さんに北海道のことを紹介しています。

● () に書いて、隣の人と練習しましょう。

【会話】

林さん：今度、北海道に行きます。

北海道は何が有名ですか？

佐藤さん：蟹が有名です。とてもおいしいですよ。

ぜひ、蟹を ()。

林さん：おいしそうですね！

他にも勧めはありますか？

佐藤さん：夜景がきれいです。ぜひ、函館で夜景を ()。

写真を ()。

林さん：夜景ですか、素敵ですね！

佐藤さん：あと、冬は雪が降ります。

ぜひ、スキー場でスキーを ()。楽しいですよ。

林さん：とても楽しそうですね！北海道に行くのが楽しみです。

※教案のイメージ

No.	時間	内容	備考
1	10分	生徒が発表する。★途中でアナウンスを入れる。	隣の人と会話を作る。
2	10分	★練習はいりそうなところで休憩。	できたら練習始める。
3	10分	★再開。	
4	10分	発表を板書。★できましたか？	
5	10分	では、誰が発表してください！	発表する(みんな同じ漢字なら、無理に発表しない)
6	10分	(～て～を～)だけでも板書する。★上から読めてきれいに。	
7	10分	(★)では、これを使って、皆さんとわたくしで会話してみよう。	(時間があろうなら、みんなやってみる。)
8	10分	私が言います。「台湾は何が有名ですか？」	
9	10分	(北海道の参考に、あいつちへ。)	
10	10分	PPT	【後半】
11	10分	(30分経たない場合は、放棄不可になるのでその場で擦滅終わり。)	
12	10分	皆さん、日本人に台湾の有名な物を紹介できましたね。	
13	10分	次は、台湾のルールも確認しましょう。	
14	10分	日本人は台湾のルールが分からないですから、皆さんおしえてください。	

2019/03/15 (金) 番号 () 名前 ()

●台湾の有名なものを書きましょう。

【2】

最初に、佐藤さんが林さんに北海道を紹介しました。

次は、林さんが佐藤さんに台湾を紹介します。

●林さんと佐藤さんの会話を作りましょう。